



2019年3月25日発行
通算第192号

会員だより 2019年
4月号

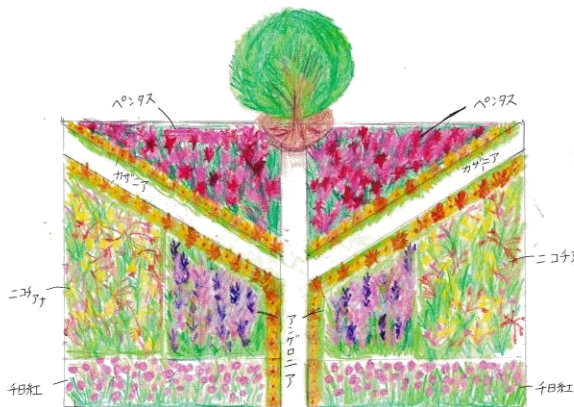
NPO 法人 大田・花とみどりのまちづくり
〒146-0094 大田区東矢口 3-17-2-103
Tel&Fax. 03-3734-7932 / npoogc@yahoo.co.jp
http://hanamidori.sakura.ne.jp/



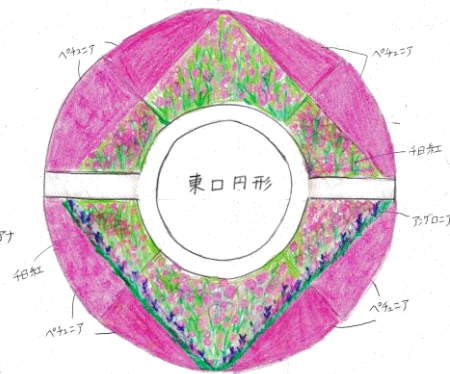
2019年駅前花壇♪ 春から夏のテーマとデザイン!

* 蒲田駅前花壇のテーマ

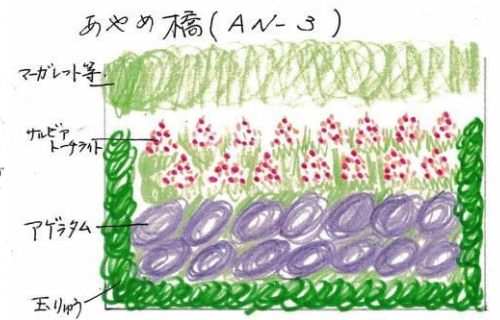
「2019年春 新しい未来へホップ・ステップ・ジャンプ」



蒲田駅南口花壇のデザイン画



蒲田駅東口円形花壇のデザイン画

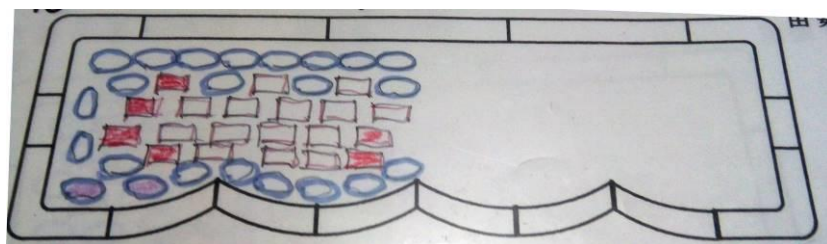


蒲田駅東口あやめ橋花壇のデザイン画

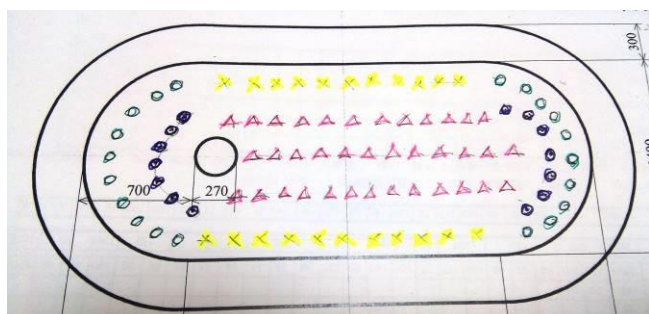


* 大森駅前花壇のテーマ

「花を育て、人の心に花を咲かせましょう！」



2019年 大森駅前花壇 11、16番花壇のデザイン画



2019年 大森駅前花壇 17、18番花壇のデザイン画



* 本庁舎前プランターの様子



大田区役所本庁舎前プランターは3月9日(土)に植替えを行い、既に春の花壇に变身! 小さな花苗が花壇いっぱい咲き誇る日が待ち遠しい...♪

平成30年度最後の月、 3月の活動をご紹介します♪



田園調布せせらぎ公園・園芸セミナー(第180回)

「飛び立つ前の冬鳥たち」～多摩川に大集合～ 講師:中村一也氏 3/3(日)

中村一也先生の案内でせせらぎ公園、多摩川台公園、多摩川丸子橋周辺を観察予定でしたが、雨が強く、部屋から見られる野鳥の観察(観察できた野鳥は、ハシブトカラス、スズメ、ヒヨドリ、コサギ)と座学になりました。大田区・世田谷区・江戸川区は野鳥が多く、これまでは大田区が270種で1位でした(現在は江戸川区が1位)。これらの区に共通している点は面積が広く、緑に恵まれ大きな川があることです。

野鳥は世界規模では1万種が存在し、日本には630種が住んでいて、次のような形態があります。

イ) 留鳥: 一年中日本に住み、繁殖も行う。カラス・スズメ・シジュウカラ・メジロ等

ロ) 夏鳥: 春から初夏に渡来して繁殖し、ひなを育てて秋に再び温暖な越冬地に去るもの。

ツバメ・オオルリ・キビタキ等

ハ) 冬鳥: 夏の暑い時期はシベリア等で過ごし、晩秋から冬になると日本にやってきて越冬するが、繁殖はしない。早春に北方に去り、そこで繁殖するもの。ツグミ・カモの仲間

ニ) 旅鳥: 渡りの途中で日本に立ち寄るもの。シギ・チドリの仲間

ホ) 迷鳥: 本来はその地域に生息も渡来もしないが、渡りのコースから外れたり、台風で飛ばされたりして迷い込んで現れるもの。



「成長」の仕組みとしては、

① 孵化してすぐに歩き、餌を自力で食べる「早生形」: コジュケイ等。主として地上で巣を作る。

② 孵化した時は目も見えず、羽も生えておらず、成長に時間を要す「晩生形」: ツバメ・スズメ・メジロ等。主として木々の上や岩の窪みに巣を作る…等々

興味深い話をたくさん聞くことができました。(武藤昭紀)

大人のかんきょう楽校 第4弾

平和の森公園ネイチャーウォーク「野草の芽生え」 3/9(土)

初めにここ平和の森公園の成り立ちについて学びました。江戸時代から続く東京湾の埋め立ての中で、ここは東京都によって埋め立てられた土地が戦後大田区に編入され平和島などができ、その後大田区によって「平和の森公園」が作られたそうです。

お隣の大森第五小学校との境にある木が、それまで海と接していたと聞き、ビックリしました。

みどりの縁側(平和の森公園展示室)内で植物の冬越しなどを学んだあと、外に出て、まずバタフライガーデンの見学。アオスジアゲハを呼ぶ計画だそうです。草花の中で今青いものは、冬に芽が出て6月に結実するムギ系のものであること、カブとダイコンの見分け方(黄色い花はカブ、白、紫などはダイコン)なども知りました。

木については熊野速玉大社で見たナギ、埼玉県北本市で見たムクロジ、そして肉桂(ニッキ)など珍しいものが見られました。カヤやヤマモモには雌雄があることも初めて知り、いろいろ新発見がありました。サカキは大森駅前の天祖神社にあったのに、近所の人に折り取られ枯れてしまったなど、残念な話もありました。

シジュウカラの巣箱の話で、シジュウカラは人に近く来ると

いうのは思いがけないことで驚きましたが、そう言えば昔、近所のお宅のポストに巣を作ったことを思い出し納得しました。その他、クヌギとコナラの見分け方など全く知らなかったことを教えていただいたりして、大変面白く楽しいひと時でした。これからもぜひ参加したいと思います。

(田村メグミ)



新入会員説明会 3/11(月)東矢口事務所

私たちの会では、新しく会員となられた方を対象に、会の活動、趣旨、内容等をご理解いただくためと、スムーズな活動参加をしていただくために随時新入会員説明会を開催しています。

今回は、昨年12月以降に入会された11名及び本年4月に入会予定の1名計12名にお知らせしたところ、お仕事の都合でどうしても参加が難しかった方等を除いて10名が「活動ガイドブック」を手にとり説明会にやってきました。

各フィールドの案内や運営の仕組みなどを、活動ガイドブックをもとに事務局長の牧野さんが丁寧に説明。もう既に駅前花壇等で活動に参加し、お互いに顔馴染みの方もいらしたようで、終始和やかな雰囲気です。

皆さん真剣に聞いてくれて、和気あいあいとした中にも聞いたことを理解しようとする気持ちと熱気が伝わってきた1時間でした。

(事務局)



会員バス研修「西東京花の会の活動フィールド&ニクラファームを訪ねて」 3/18(月)

初めてバス研修に参加して、西東京いこいの森公園に着くと、西東京花の会の方々がお揃いのユニホームで迎えてくださいました。平成9年から花いっぱい運動を推進してきたそうです。園内にはハーブガーデンが作られ、様々な種類のハーブが芽吹き始めていました。

たくさん頂いた資料の中でも、「オープンガーデン・コミュニティガーデン・ガイドマップ」の個人邸の美しい写真に目を奪われてしまいました。26軒もマップ付きで紹介されていました。

次に向かったのは「育苗センター」。市内の公園などから出る落ち葉の回収を行政が担い、ここで腐葉土を作っています。植物に優しい堆肥の山が出番を待っていました。育苗用の培養土も、オリジナルブレンドです。

その後、保谷町ローズガーデンを見学、住宅地の中に作られたバラの公園です。民間企業が分譲地を開発する時に、プラン作りの段階から関わり、花の会の皆さんと地域住民の方が花で繋がって、豊かな環境を作っていました。手入れの行き届いた庭を見て、日頃のご苦労が分かります。行政と連携した市民参加によって、公共用地花壇作りが年間を通して40か所も維持管理されているという、花の会の意識の高さと実行力に感心するばかりでした。

この後は、ニクラファームの素晴らしい香りの中で、博識な3代目のお話を伺いながらのハーブ摘みに張り切り、あっという間の2時間。香りをバスに乗せて、充実した1日が終わりました。(佐藤幸子)



「ハーブ王子の野草生活」 3/9(土)平和の森公園展示室「みどりの縁側」

ハーブ王子こと山下智道氏をお招きし、身近な野草の観察会が行われました。「王子」と呼ばれる山下氏は外見もカッコ良く、野草を日々の暮らしに取り入れ生活をされている素敵な青年です。

初めに日本で最も有名なハーブ「春の七草」の話の聞き、お料理・お風呂・美容・薬などに使用できる「食べられる野草」と毒性の強い「食べられない野草」を教えて頂き、実際に外に出て勉強へ。驚いたことに日々除草している雑草と呼ばれる物にも一つ一つ名前があり、ほぼ食べられるということを知りました。樹木の説明を聞くうちに、ここは本当に東京かと錯覚してしまうほど平和の森公園の自然の豊かさも教えて頂き、最後に公園で摘んだ「カラスノエンドウ」の

お茶を試飲し勉強会は終了しました。是非次回ハーブ王子の野草を使ったお料理教室も開催してほしいです。(伊藤草子)



カラスノエンドウ



肺非結核性抗酸菌症に 気をつけて!

会員さんで、風邪が長引いているかと思っていたら、この症状だったという体験談を受けての注意喚起です。

肺非結核性抗酸菌症は、結核菌以外の抗酸菌が肺に感染して起こる病気です。(人から人には感染しません。)非結核性抗酸菌は土や水などの環境中にある菌で、種類は150種類以上あります。最近では年間約8,000人が発症しており、なかでも過去に基礎疾患のない中年以降の女性の増加が顕著です。(なぜ女性に多いのかははっきりとはわかっていませんが)主に水や土を扱う作業で空気中に漂う非結核性抗酸菌を吸い込むことにより感染すると考えられています。また、非結核性抗酸菌症は庭でガーデニングをする方に多いという報告もあります。非結核性抗酸菌症では長引く咳や痰、血痰、体重減少や全身倦怠感などの症状が現れますが、一方では無症状で経過していることもまれではなく、健康診断などで医療機関の受診を勧められ検査した結果、発覚することもあります。

**作業中のマスク着用、作業後のうがいなど
各自で習慣づけて、予防を心がけましょう!**

<今月の会員だよりの同封物>

- ◆活動カレンダー
- ◆「みどりの縁側」だより4月号
- ◆「せせらぎセミナー」チラシ
- ◆活動アンケート(会員のみ)
- ◆「みどりの縁側」4月スタッフシフト表(会員のみ)
- ◆年会費納入のご案内、振込用紙(会員のみ)
- ◆正会員公募チラシ(会員のみ)
- ◆ボランティア保険加入証コピー(当会で加入された方のみ)

(注)用紙右下の欄に記名をお願いします!

スタッフ募集のご案内

※ご協力いただける方は活動アンケートの「参加」に○をつけて提出してください。多くの方の参加をお待ちしています。

大田区子どもガーデンパーティー サポートスタッフ

企画内容:「英字新聞でミニポットを作り
多肉植物を植えよう」

- *4月28日(日) 午前10時~午後3時
- *スタッフは午前9時に多摩川大橋緑地
(多摩川小学校下の河原) 集合
- *雨天時は多摩川小学校にて実施。
(担当:緑のイベント 堀崎英孝)

事務局 安全担当より

平成31年度のボランティア保険への加入手続きが完了いたしましたので、当会で加入された方に「加入証のコピー」をお送りします。用紙右下の「ご加入者確認欄」に記名の上、保管をお願い致します。
(安全担当:堀崎英孝)

事務局より

「年会費納入のお願い」を同封しています。



平成31年度も会の趣旨にご賛同いただき、ご支援ご協力くださいますよう、どうぞよろしくお願い致します。